

「とくしま農林水産物等海外輸出戦略（案）」骨子について

1. 戦略策定の趣旨

本県農林水産物等の輸出の課題に対応し、効果的に海外における販路開拓と、県産ブランドの知名度の向上を図り、生産量や販売額の増加による「生産者の経営の安定化」、「産地の活性化」を進め、将来を担う若い世代が「自信と意欲を持って従事」できる農林水産業の実現を目指します。

2. 戦略内容

（1）対象品目

農林水産物及び6次産業化や農商工連携の取組みによって商品開発した農林水産物の加工品

（2）戦略の期間

策定後から平成28年度

（3）戦略項目

戦略1：輸出国・地域、輸出品目の「重点化」

①国・地域

- ・「重点輸出国・地域」：香港、台湾、シンガポール
- ・「新規輸出開拓国・地域」：韓国、ベトナム、タイ、フランス、ドイツ
- ・「輸出チャレンジ国・地域」：アメリカ、オーストラリア、中国

②品目

- ・「重点輸出品目」：（例）なると金時、鶏肉（阿波尾鶏等）、日本酒等
- ・「トライアル品目」：（例）なし、すだち、ゆず等

戦略2：輸出品目、輸出量の「拡大」

- ①生産者の輸出に関する相談や取組みをサポートする体制の整備
- ②海外での展示会、商談会等でのプロモーション

戦略3：輸出の「継続化」を図るための「輸出型産地形成」

- ①輸出に意欲のある生産者の育成
- ②海外で受け入れられる「安全・安心」な優れた製品の開発
- ③相手国・地域の要望に対応できる供給力の確保
- ④相手国・地域が求める衛生基準等への対応

戦略4：「産地間連携」の推進・強化

- ①他府県の産地との、輸出に関する情報交換や情報共有
- ②供給量の確保のための、他府県の産地と連携した製品の集約化
- ③他府県と連携した、海外での販売促進活動の推進

（4）目標

輸出国・地域、品目、輸出額の増加

・輸出国・地域	h23	5箇所	→	h26	8箇所	→	h28	10箇所
・品目数	h23	7品目	→	h26	10品目	→	h28	15品目
・輸出額	h23	0.35億円	→	h26	0.8億円	→	h28	1.0億円